McTiVia

取扱説明書

モデル: McTiVia

ディレクトリ 0

パッケージの内容 1

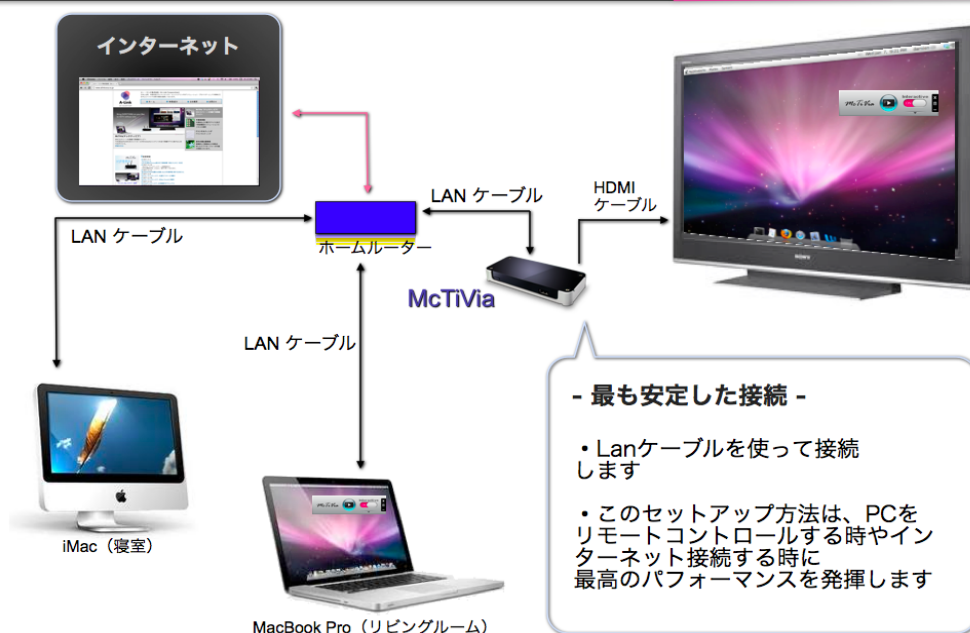
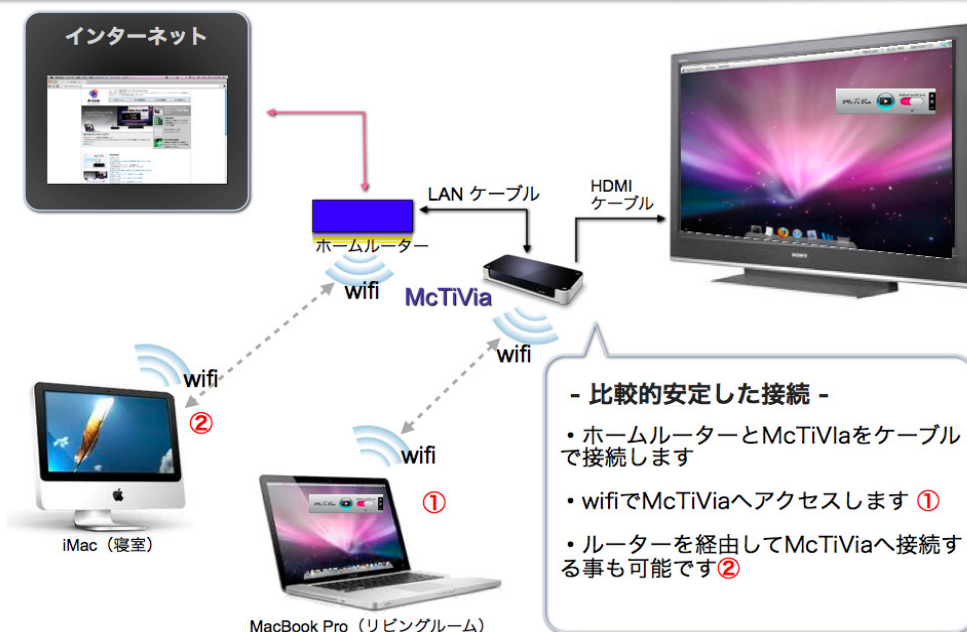
McTiViaのパッケージには次のものが梱包されていますのでご確認ください。

- McTiVia Windows®/Mac® 本体
- クイック・インストール・ガイド
- WiFiアンテナ2本
- ユニバーサル電源アダプタ
- インストールCD
- 取扱説明書 (CD)
- 保証書

始める前に　2

McTiViaはMac®PCはもとよりWindows®PC内の全てのコンテンツを無線でTVに映し出すことのできる画期的なデバイスです。マウスまたはキーボードを使って最大8台のPCを簡単に操作できます。リビングルームでお友達やご家族と一緒にPCのコンテンツを共有し楽しむことができます。

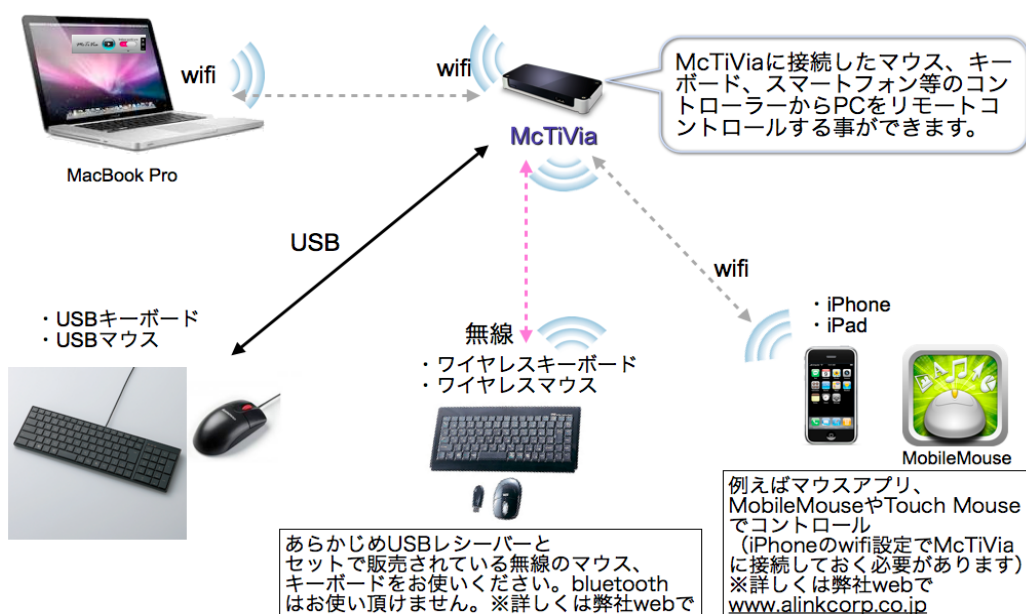
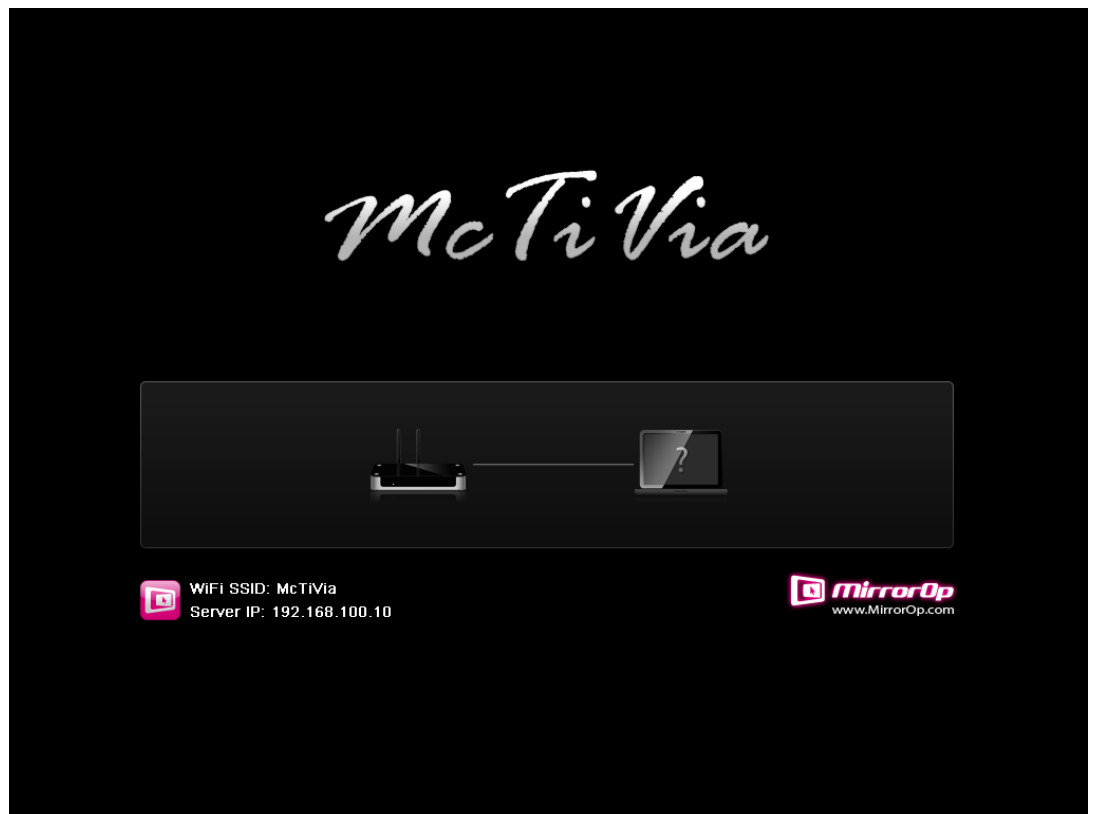
セットアップ方法：（状況にあわせて3パターンを紹介）

接続１ – Lanケーブルでの接続例

接続2- Lanケーブルとwifiが混在した接続例

接続3- 全てをwifi（無線）接続での接続例

※ P17、P29を参照

2 始める前に

McTiViaで利用できるコントローラー

クイック・スタート　3

1. **McTiVia**本体のHDMI出力端子とTVをケーブルで接続し、TVの電源を入れます。(ケーブルは別売になります。)
2. 電源アダプタをMcTiViaに接続し、コンセントに接続します。
3. **McTiVia**の電源ボタンを押します。
4. **McTiVia**の電源が入るとTVに下記の画面が表示されますのでしばらくお待ちください。

5. **McTiVia** のインストールCDを挿入し、画面の指示に従いながらソフトウェアをインストールします。
6. インストール終了後、以下のアイコンが表示されますのでクリックしてMcTiViaアプリを立ち上げます。

7. 無線アクセスポイントを探しますので、以下の画面のリストの中から McTiViaを選択し(初期設定のSSIDはMcTiVia)"接続"ボタンをクリックします。

8. 選択されたアクセスポイントに接続します。
9. **McTiVia** サーバーに接続します。サーバーが1つしかない場合は、自動的にそのサーバーに接続されます。

10. 最適な投影効果を出すために、アプリケーションが**自動的に**PCの解像度を調節し、画面をテレビに投影します。PC画面がTV画面に映し出されているか確認してください。
11. 投影を終了するには、以下の**McTiVia**コントローラのストップボタンをクリックしてください。画面の解像度はオリジナルとして保存されます。

12. 再度投影するときは、もう一度再生ボタンをクリックします。

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

最初に**McTiVia –MirrorOp Sender**を立ち上げると、**McTiVia**をホームネットワークに接続するためにネットワーク・セットアップ・ウィザードが自動的に立ち上がります。

McTiViaをホームネットワークに接続しないまたは後ほど設定する場合は、「**McTiVia**をホームネットワークには接続しない。」を選択してください。再度このウィザードを出すには、**McTiVia**フォルダ内にある「ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)」を検索し実行してください。（Mac:アプリケーション／**McTiVia**／**MSW**、 **Win: Program Files**／McTiVia／MSW)

注意：**McTiVia**がすでにホームネットワークに接続されていないか**McTiVia**のIPアドレスを確認（初期設定値；192.168.100.10のままだとまだ設定されておりません。）し、設定を続行してください。

McTiVIaがホームネットワークに接続されたままこのウィザードでその設定を変更したい場合、McTiViaを最初の工場出荷時の状況に戻し、再度このウィザードを立ち上げてください。※P35、P40を参照。

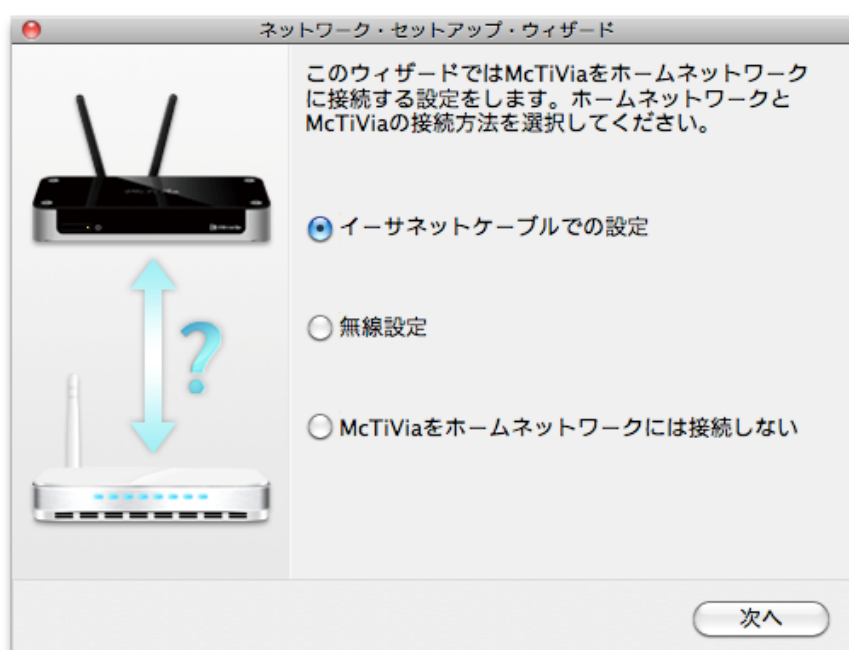
ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

このウィザードでは次の3つの設定オプションがあります：

1) イーサネットケーブルで接続：

1.「イーサネットケーブルでの設定」を選択
2. ウィザードの指示に従い設定を行う

McTiVia取扱説明書

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

2) 無線で接続（WPS）：

1.「無線設定」を選択
2.「WPSで無線接続（クリック接続）」を選択
3. ウィザードの指示に従い設定を行う

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

McTiVia取扱説明書

3) APクライアントモードで手動設定

1.「無線設定」を選択
2.「手動で無線設定」を選択
3. ウィザードの指示に従い設定を行う

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

無線接続を手動で設定する

Computer　TV WiFi AP　802.11n　Home WiFi Router

1. お手持ちのルーターの正しい情報を入力してください。
2. 「次へ」ボタンをクリックし設定を保存し、McTiViaを再起動してください。

APクライアントモード:　有効にする　無効にする

TV WiFi AP SSID:　McTiVia

ホームWiFiルーターのSSID:

ホームWiFiルーターの暗号化方式:　Disable

ホームWiFiルーターのパスワード:

戻る　次へ

ネットワーク・セットアップ・ウィザード(NSW)でホームネットワークに接続

4

McTiViaコントローラの使用 5

CDから**McTiVia**のアプリケーションをインストールしたら、**McTiVia**コントローラを起動します。2台以上の**McTiVia** がある場合は、クライアントがリストを表示しますのでそこから選択します。

ソフトウェアの初期設定

McTiViaをWindows PCまたはMac PCからセンダーとして使用する場合、認証作業はもう必要ありません。

App Store, Androidマーケットまたはwww.mirrorop.comよりiPad レシーバーまたはAndroid レシーバーをダウンロードし、センダーソフトを使用して画面をiPad またはAndroidタブレットに転送することができます。この場合、iPad またはAndroidタブレットを使用するためには認証キーでセンダーを認証させる必要があります。（無料）

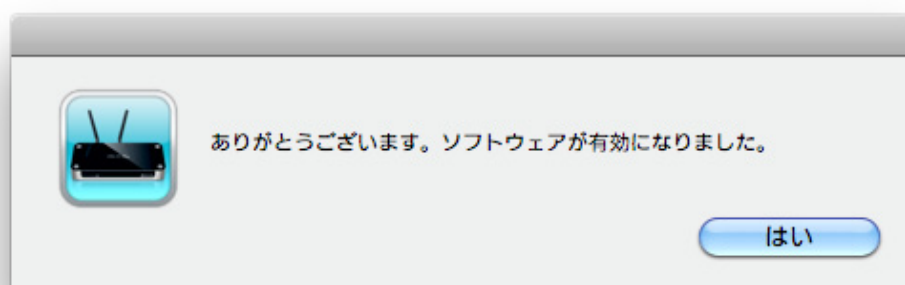
認証するには、メニューから「このSenderをアクティブにする」（Mac PC）または「オンライン認証する」（Windows PC）を選択してください。

McTiViaコントローラの使用 5

認証画面では、CD 封筒にプリントされている認証キー（Windows PCまたはMac PCを確認）を入力してください。（5つ目のボックス（6桁）は自動的に入力されるので自分のキーとは違っていても無視してください。）

「今すぐ起動する」をクリックしてオンライン認証を完了します。

ソフトウェアが情報を認証するため登録サーバーに接続されます。認証されると、ソフトウェアが起動します。

McTiViaコントローラの使用 5

ビデオモードとアプリケーションモード

McTiViaコントローラ画面にはビデオモードとアプリケーションモードの2種類のモードがありスライドさせて変更ができます。初期設定はビデオモードになっており、映像を滑らかに映し出すためのモードでPC とテレビの間の遅延時間が長くなります。しかし、**McTiVia**に直接接続したマウスで操作すると、自動的に遅延が短縮され遠隔操作がしやすくなります。このモードは多くのユーザが使用する基本的なモードです。

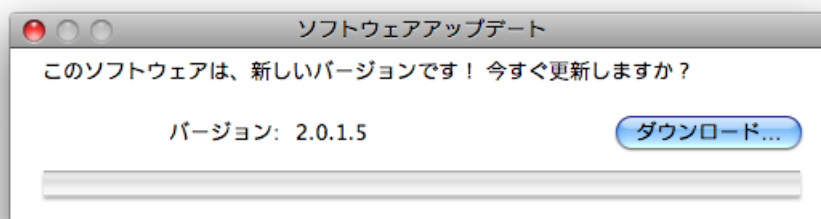
イーサネットのような優れたネットワーク接続環境で、常時低遅延モードを使用したい場合は、左の**アプリケーションモード**へスライドさせます。

McTiViaコントローラの使用　5

- **メインメニューバー：**

- **<このソフトウェアについて>**をクリックすると次のようなこのプログラムのバージョン情報が表示されます。

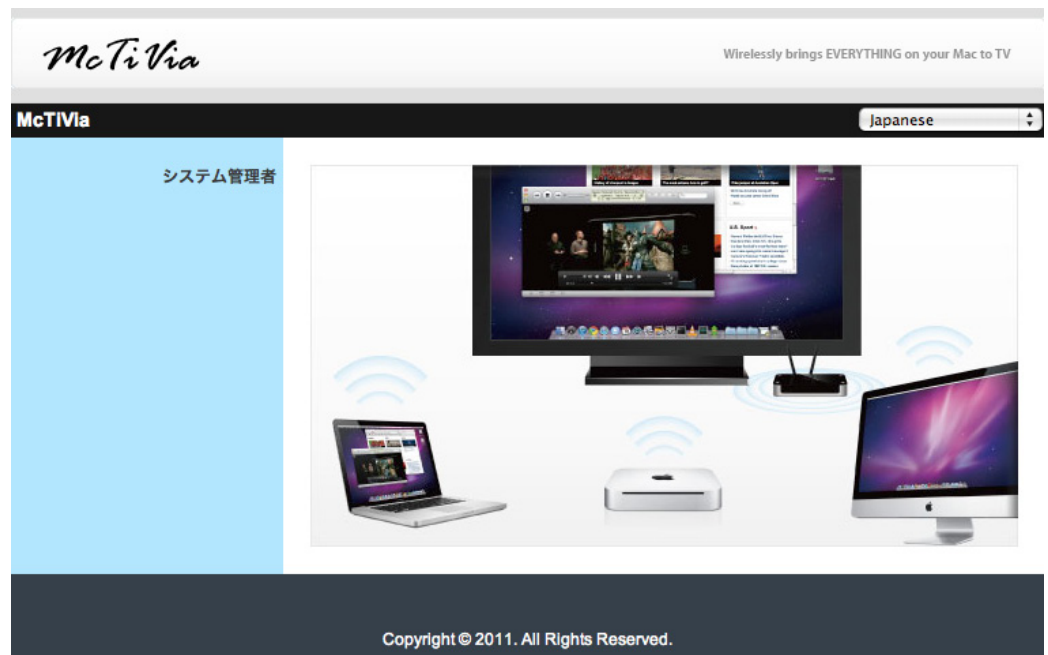
McTiViaコントローラの使用 5

- **<更新プログラムの確認>**をクリックしてアップデート可能か確認します。

• McTiViaコントローラポップアップメニューの使用

- **McTiVia**コントローラの起動時に、マウスを使いパネルの右端のメニューボタンまでカーソルを動かします。

- 真ん中のメニューボタンをクリックしてメニューを表示します。

McTiViaコントローラの使用 5

- **<リモートボックスの管理>**をクリックして**McTiVia**の管理ページに接続し右上の言語を**JAPANESE**に設定します。リモートボックスの管理について詳しく知りたい場合は、セクション6をご参照ください。

- **<リモートボックスの検索>**をクリックして他の**McTiVia**に接続してください。 接続した最後の**McTiVia**が記憶されます。他に接続したい場合は **<再スキャン>**をクリックします。

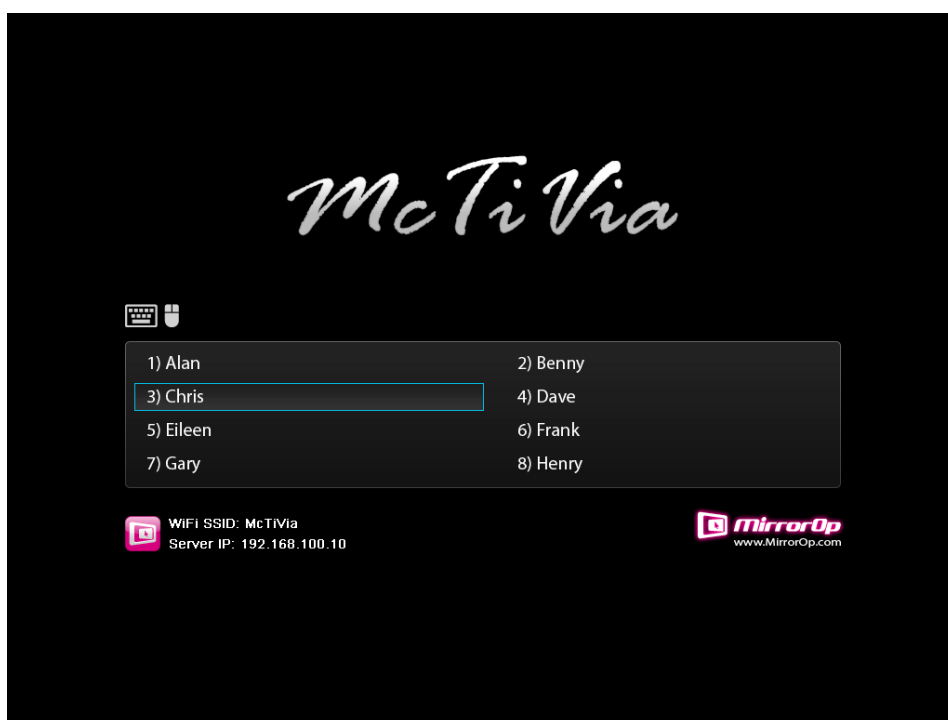
McTiViaコントローラの使用 5

- **<投影品質>**では投影画質を調節します。高画質ベストはより多くの処理能力を必要とします。初期設定はノーマルです。

- **<PC画面の解像度>**でも投影画質を調節します。解像度を大にするとより多くの処理能力を必要とします。初期設定は中です。

McTiViaコントローラの使用　5

• 複数のコンピュータでの操作

- **McTiVia**を複数のコンピュータで使用する場合は、それぞれのコンピュータにソフトウェアをインストールし起動させます。下記のように待受画面に接続しているコンピュータが表示されます。

- **McTiVia** のUSBポートに接続したマウスまたはキーボードを使って、TVに表示された使用したいコンピュータを選択します。

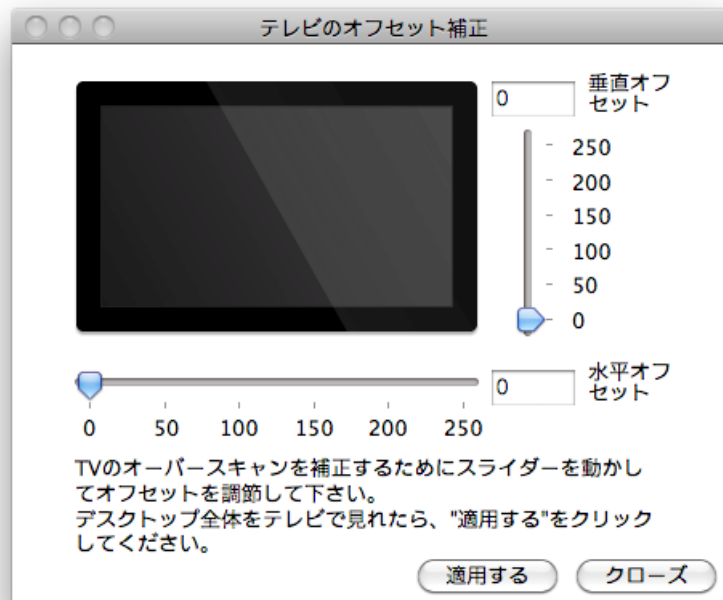
McTiVia コントローラの使用 5

- **マウスまたはキーボードをMcTiViaへUSB接続しPCを操作**
- McTiVia のUSBポートに接続した通常のマウスまたはキーボードさらにはジョイスティックを使ってもPCを遠隔操作できます。

- 接続が完了すると、上記のPC リストよりマウスまたはキーボードを使ってPCを選択できます。選択画面がTVに表示されているときはすべてのPCを操作できます。

McTiViaコントローラの使用 5

TVのオフセット補正

- TVのほとんどは画像の端のゆがみやノイズを隠すために、送られてきた画面の周辺部を表示しないようにしているオーバースキャンデザインがなされています。TV側でオーバースキャンをオフにできない場合は、**<TV のオフセット補正>**を使って画面をTVに合わせる調整をします。

オフセット値を設定するのにスライダーを動かします。<適用する>をクリックしてTV画面をアップデートします。TV画面を確認し、デスクトップ画面がテレビにフィットしたら<クローズ>をクリックします。

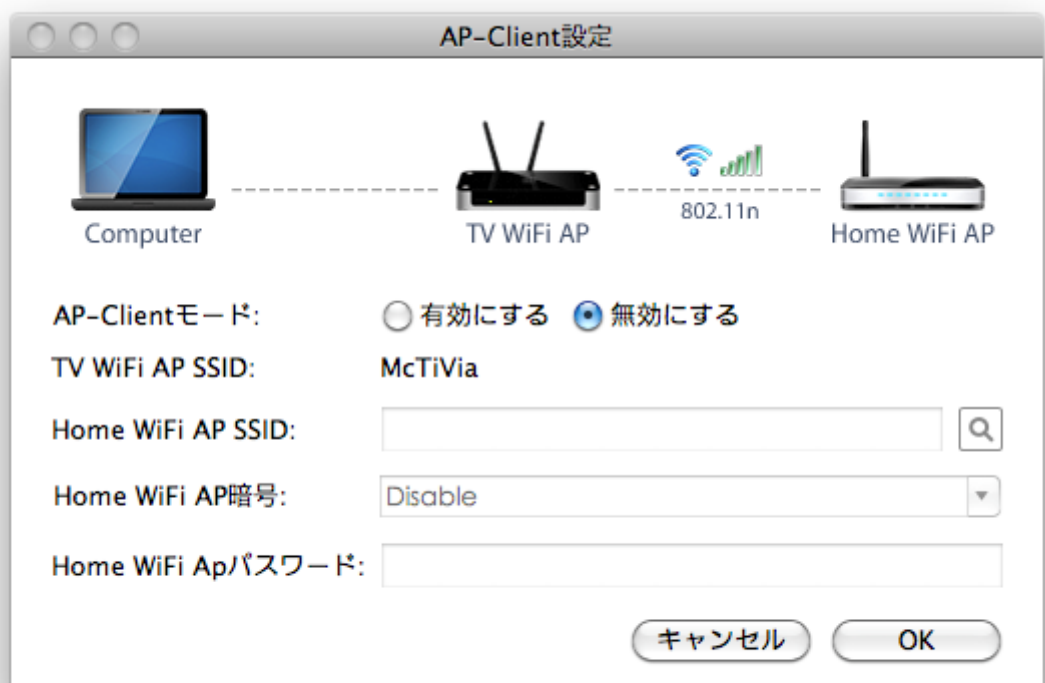
- **<自動WiFi接続>**では**McTiVia** を検索させアクセスポイントに接続します。または、元のWiFiマネージャをオフにし手動でアクセスポイントに接続します。

McTiViaコントローラの使用

5

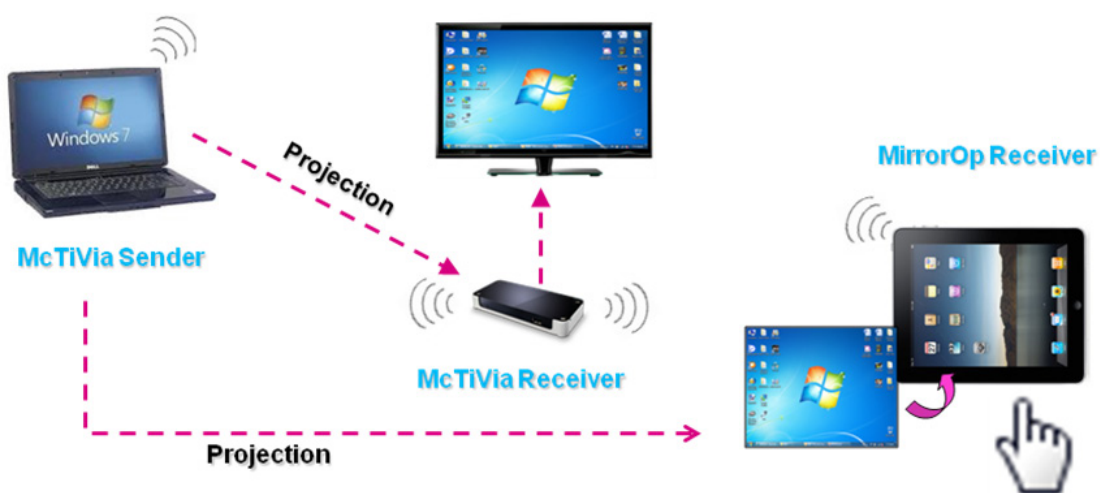
APクライアントモードの設定

お持ちのWiFiルータを使って無線接続する場合は、APクライアントモードを使用します。性能を上げるにはルータと**McTiVia**のシグナルを入念に確認します。

APクライアントモードを設定するにはメニューから**<無線LAN APクライアントの構成>**をクリックします。

AP-Client modeの**有効にする**にチェックを入れWiFiルータに接続するための情報を入力しOKをクリックし設定を保存します。その後**McTiVia**が再起動しWiFiルータに接続します。再度**McTiVia**に接続する際にもこれと同じルーターのパスワードが求められます。

McTiViaコントローラの使用

->MirrorOp Receiver（サイドパッド）機能

PC画面を**McTiVia**経由でスクリーンに映し出すのと同時に、サイドパッド機能を使って 画面をご自身でお持ちのiPadやAndroidモバイル端末／タブレットにも映し出すことが可能です。

この機能を使うには、まずお持ちのiPadやAndroid端末からそれぞれApple App StoreもしくはAndroid MarketでMirrorOp Receiverアプリをダウンロードしてください。（以下、MirrorOp Receiverソフトの詳細を説明します。）

McTiViaコントローラの使用

5

アプリのダウンロードが完了したら以下のステップでソフトの起動をしてください。

1. PC／Mac画面がMctivia経由で画面に映し出されているのを確認します。
2. iPad／Android端末がMcTiViaと同じWiFi 環境にあるか確認します。
3. ダウンロードを行ったiPad／Android内のMirrorOp Receiverを起動します。

MirrorOp Receiver ver 0.6 Waiting Connection at: 192.168.3.230

McTiViaコントローラの使用

5

4. McTiVia コントローラ画面のメインメニューバーから**MirrorOp Receiver(Side Pad)** をクリックします。

5. iPad／Android端末のMirrorOp Receiver画面が自動的にセンター画面と同じ画面に切り替わります。MirrorOp Receiverが複数のiPad／Android端末でダウンロードされていると、利用可能なMirrorOp Receiverリストのポップアップ画面が出てくるので選択してください。
6. PC／Mac画面がiPad／Android端末に映し出されます。

MirrorOp Receiverのネットワークの設定：

MirrorOp ReceiverとMcTiVia-MirrorOp Senderは同じサブネット・ネットワーク上にある必要がありますので、McTiVia接続時にそれぞれの機器を設定してください。

McTiViaコントローラの使用 5

MirrorOp Receiverのダウンロード方法と操作方法：

1) iPad用MirrorOp Receiver

a. App Store でのMirrorOp Receiverのダウンロード方法

1. App Storeで**Mirrorop Receiver Free**を検索します。

2. MirrorOp Receiverアプリをインストールします。

3. 指示に従ってインストールを完了します。

b. iPadでの操作方法

iPadでのキーボード操作

1. iPad画面で右下に出る小さいキーボードのアイコンを確認してください。
（下図：赤で囲んであるところ）

2. キーボードのアイコンをクリックすると、ポップアップが出てきてキーボードが使用できます。

マウスの右クリック：

1. iPadディスプレイに指2本使って1秒間載せます。
2. マウスの右クリックと同じ操作になります。

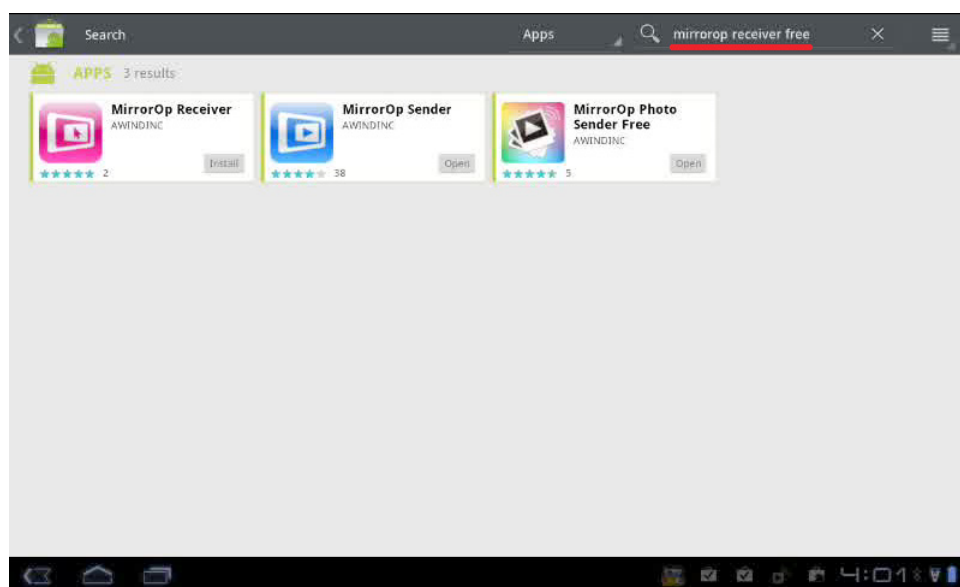
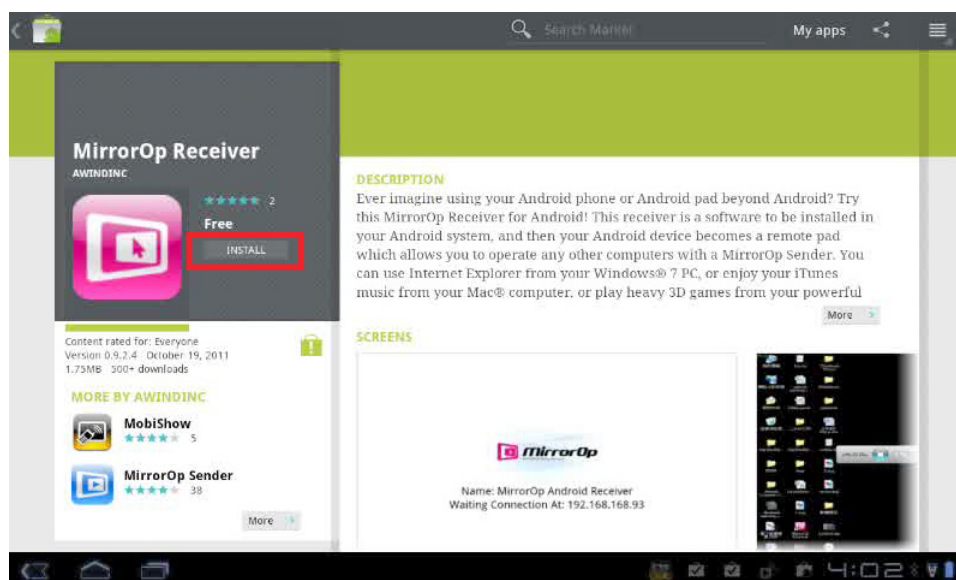
マウスの左クリック：

1. iPadディスプレイに指1本でタッチします。
2. マウスの左クリックと同じ操作になります。

McTiViaコントローラの使用　5

2) Android用MirrorOp Receiver

a. Android Market でのMirrorOp Receiverのダウンロード方法

1. Android Marketで**Mirrorop Receiver Free**を検索します。

2. MirrorOp Receiverアプリをインストールします。

3. 指示に従ってインストールを完了します。

McTiVia取扱説明書

b. Android端末での操作方法

Android端末でのキーボード操作

1. Android端末画面で右下に出る小さいキーボードのアイコンを確認してください。（下図：赤で囲んであるところ）

2. キーボードのアイコンをクリックすると、ポップアップが出てきてキーボードが使用できます。

マウスの右クリック：

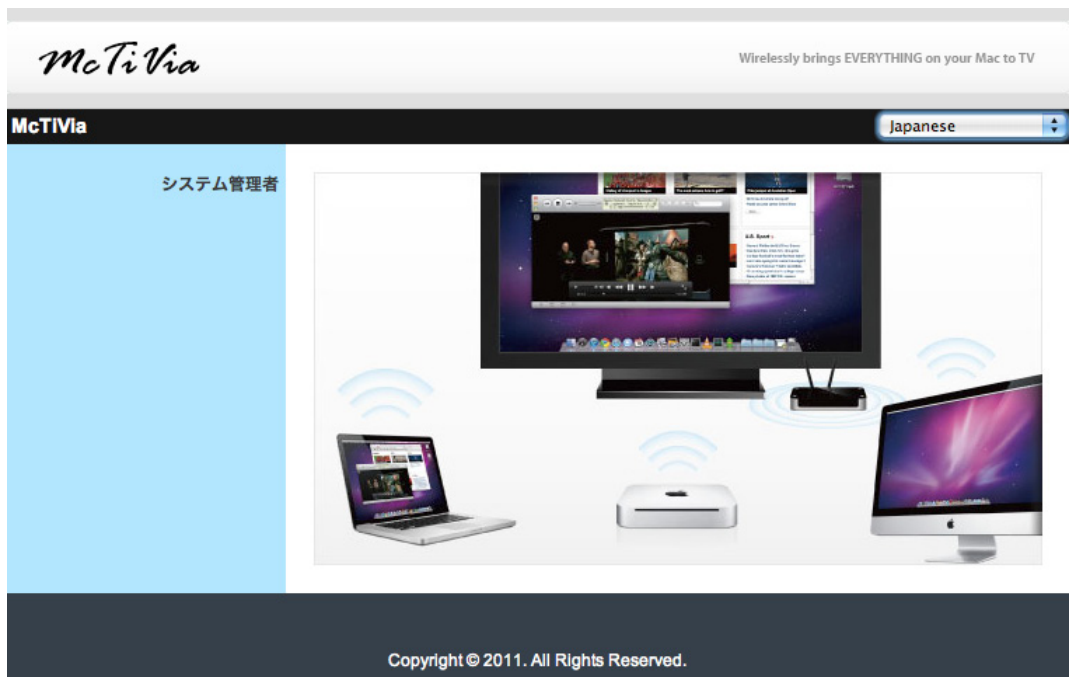
1. Android端末ディスプレイに指1本で1秒間載せます。
2. マウスの右クリックと同じ操作になります。

マウスの左クリック：

1. Android端末ディスプレイに指1本でタッチします。
2. マウスの左クリックと同じ操作になります。

リモートボックスの管理 6

ホームページ

- PCが**McTiVia**に接続されているか確認します。
- **リモートボックスの管理**を選択し、ブラウザを立ち上げ、右上の言語を**JAPANESE**に設定します。

ウェブ管理画面にログイン

- **[システム管理者]**をクリックしログインページでパスワードを入力します。
- 初期パスワードは"admin"です。

リモートボックスの管理

システム状況

McTiVia

Wirelessly brings EVERYTHING on your Mac to TV

McTiVia > システム管理者 > システム状況　　ログアウト »

システム状況
ネットワーク設定
パスワードの変更
出荷時状況に戻す
ファームウェアのアップデート
再起動システム

型名	McTiVia
バージョン	
ファームウェアバージョン	1.0.0.3
ネットワーク状況	
IPアドレス	192.168.100.10
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.100.10
無線MACアドレス	70:71:BC:D1:2F:B4
ワイヤMACアドレス	00:12:5F:06:03:CE
チャンネル	AUTO
接続状況	
投影状況	投影を待っています。
トータルユーザー	0

Copyright © 2011. All Rights Reserved.

*** **[システム状況]**をクリックし現在のシステム状況を表示します。

型名：製品のモデル名

バージョン：

- **ファームウェアバージョン：**製品のファームウェアバージョン

ネットワーク状況：

- **IPアドレス：McTiVia**のIPアドレス
- **サブネットマスク**
- **デフォルトゲートウェイ**
- **ワイヤMACアドレス：**ワイヤネットワークMACアドレス

リモートボックスの管理 6

ネットワークの設定

McTiVia本体の**IP**アドレス等の設定

McTiVia

Wirelessly brings EVERYTHING on your Mac to TV

McTiVia > システム管理者 > ネットワーク設定 ログアウト »

システム状況
ネットワーク設定
パスワードの変更
出荷時状況に戻す
ファームウェアのアップデート

再起動システム

IP設定	◉自動的にIPアドレスを取得する。 ○次のIPアドレスを使用してください。	
	IPアドレス	192 . 168 . 100 . 10
	サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
	デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 100 . 10
	DNSサーバ	192 . 168 . 100 . 10
DHCPサーバーセットアップ	◉自動 ○無効	
	スタートIP	192 . 168 . 100 . 11
	エンドIP	192 . 168 . 100 . 254
	サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
	デフォルトゲートウェイ	192 . 168 . 100 . 10
	DNSサーバ	192 . 168 . 100 . 10
無線セットアップ	無線LAN ◉有効にする ○無効	Embedded AP SSID McTiVia
	Home WiFi AP ○有効にする ◉無効	Home WiFi AP SSID
	地域	WORLDWIDE
	SSIDブロードキャスト	◉有効にする ○無効
	チャンネル	Auto
	暗号化	Disable
	キー	

適用　キャンセル

リモートボックスの管理 6

< IP 設定>

自動で取得する場合は**自動的にIPアドレスを取得する、**手動で取得する場合は**次のIPアドレスを使用してください**を選択し変更します。

- IPアドレス: 初期設定値は192.168.100.10
- サブネットマスク: 初期設定値は255.255.255.0
- デフォルトゲートウェイ: 初期設定値は192.168.100.10

< DHCPサーバーセットアップ >

自動または**無効**を選択します。**自動**が選択されると**McTiVia**のDHCP が自動的に無効になり、別のDHCPサーバが検出されDHCPサービスが提供されます。

- スタートIP : DHCPサーバーのスタートIPアドレス
- エンドIP : DHCPサーバーのエンドIPアドレス

McTiVia取扱説明書

< 無線セットアップ>

- 無線LAN: **有効にする**または**無効**を選択します。
- 地域: 初期設定値は“Worldwide”.
- SSID: SSID文字列（最大32文字の英数字）
- SSIDブロードキャスト: **有効にする**または**無効**を選択します。
- チャンネル: 固定チャンネルまたは自動かを設定します。
- 暗号化: Open/WEP/WPA/WPA2
- キー: 選択したセキュリティキー

< 適用 >: 設定を入力した画面に変更する場合はクリックする。

< キャンセル >: 入力をキャンセルする場合はクリック。

リモートボックスの管理 6

パスワードの変更

*** **[パスワードの変更]**をクリックしてパスワードを変更します。

<新しいパスワードを入力してください >: 希望する新しいパスワードを入力します。

<新しいパスワードを確認してください>: 再度同じ新しいパスワードを入力します。

<適用>: 変更を確認し保存します。

リモートボックスの管理

出荷時状況に戻す

*** **[出荷時状況に戻す]**をクリックして初期設定値に戻します。

< 適用 >: 実行します。

リモートボックスの管理 6

ファームウェアのアップデート

***[**ファームウェアのアップデート**]ボタンをクリックしてファームウェアをアップデートします。

- **まず、ベンダーより最新のファームウェアファイルを入手します。**
- <参照>**をクリックしアップグレード希望のファイル名を特定します。**
- <アップデート>**をクリックし開始します。**

アップグレードは5分ほどで終了します。終了後、自動的に **McTiVia**が再起動します。

⚠**警告：**ファームウェアのアップグレードが進行している間は**McTiVia**の電源を切らないでください。電源を切ってしまうと**McTiVia**本体がダメージを受け、修理をしなければならない可能性があります。

6 リモートボックスの管理

システムを再起動

*** [再起動]**ボタンをクリックしシステムを再起動します。**
<再起動>: **自動でシステムが再起動します。**

ログアウト

*** **[ログアウト]**ボタンをクリックしホームページに戻ります。

トラブルシューティング 7

Q： McTiViaの電源が入りません。

A ： McTiVia (5V/2.5A)用の正しいアダプターが接続されているか、電源コネクターがしっかりMcTiVia に接続されているか確認してください。違うアダプターを使用するとハードウェアを傷つけ、修理が必要になりますのでお気をつけください。

Q：McTiViaがホームネットワークからIPを取得できません。

A ：

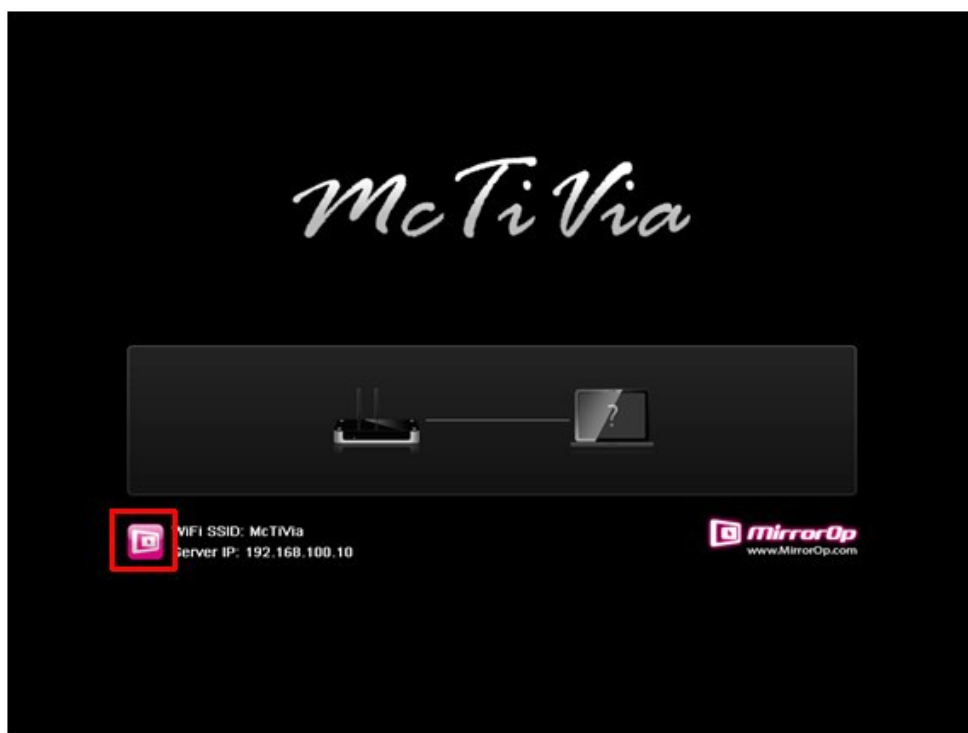
1. イーサネットケーブルを使用する場合、イーサネットケーブルがしっかりMcTiVia に接続されているか確認してください。IP アドレスを送信するケーブルがDHCP を使ってPC に接続されている必要があります。
2. AP-Clientモードで無線設定を使用する場合、McTiVia が設置されている場所の無線信号が十分で安定しているかどうかを確認してください。ノートブックまたは携帯電話を利用して同じ場所でホームアクセスポイントに接続し、信号強度を測ってみてください。

**Q：McTiVia の電源が入っていますがTVに画面が映りません。
（緑の電源ランプがついている。）**

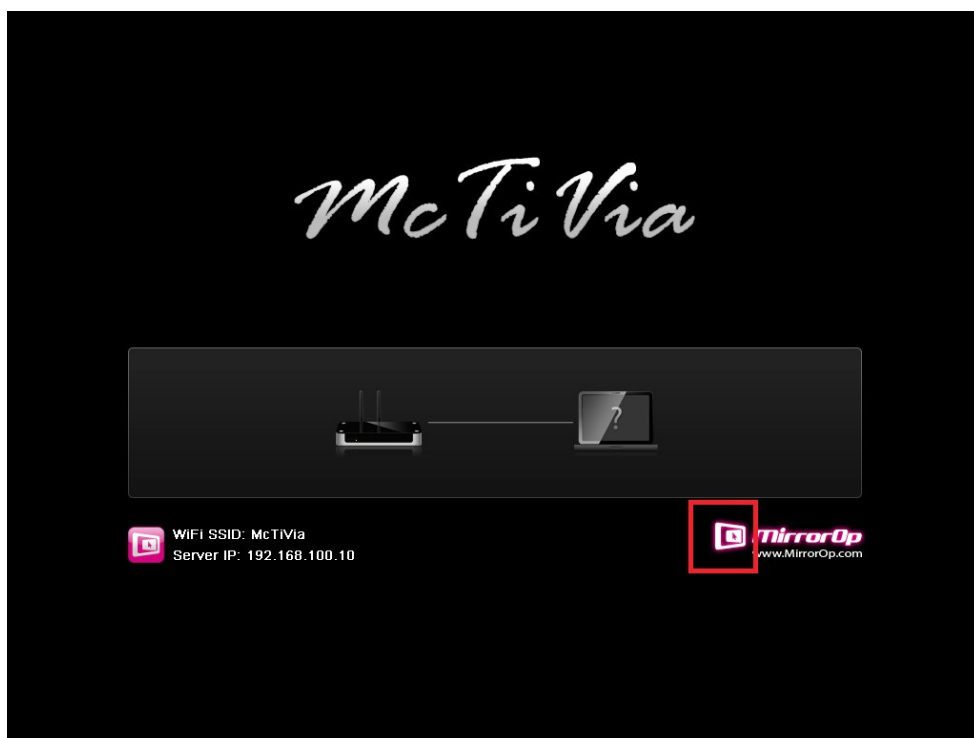
A ：McTiViaはHDMIのロゴ認証を取得していますが、古いHDMI接続のTVの中にはMcTiViaからのHDMI信号と互換性がないものもあります。この場合、他のHDMI 対応のTV で試してみるか、McTiViaとTV間にHDMIハブをつけて試してみてください。

トラブルシューティング 7

Q：ファームウェア情報はどのようにチェックすればいいですか。

A：ファームウェア情報を表示させるには、McTiVia に接続したマウスでTV画面の左下にあるピンクのMirrorOpロゴをクリックしてください。

トラブルシューティング　7

Q：設定でどこかがおかしくなってしまった、パスワードを忘れてしまった等で McTiVia を工場出荷時の初期設定の状態にリセットする方法はありますか。

A： McTiVia を工場出荷時の初期設定の状態に戻すには、McTiVia に接続したマウスでTV画面の右下にある白いMirrorOpロゴをクリックしてください。「Reset to default?」のメッセージが出ますので「Yes」を選択します。その後、「You must restart the Remote Box for the changes to take effect Reboot now?」のメッセージが出たら「Yes」を選択します。McTiViaが初期状態にリセットされ自動的に再起動します。

Q：問題が解決しません。カスタマーサービスに連絡したいのですが。

A： このマニュアルのFAQ の部分またはウェブサイトhttp://www.awindinc.com/mctivia/faq/を確認してください。それでも質問が解決しない場合は、McTiVia を購入した店舗に連絡するか、メールにてこちらのアドレスにご連絡ください。info@alinkcorp.co.jp

McTiViaの仕様に関して：

Q： 出力の解像度は。
A： 出力の解像度はHDMI 経由で720pです。

Q： 音声出力はどのように行われますか。どのフォーマットで出力されますか。
A： 音声はHDMI 経由で出力されます。出力フォーマットはステレオ音声で44.1KHzです。

Q： McTiVia で無線接続は何を使用していますか。どのくらい離れて使用できますか。
A： McTiViaは802.11nのWiFi信号と連動しています。通常30メートルまで届くことになっておりますが、お客様のWiFi環境にもよります。ご自身の環境でラップトップと通常の11n のルーターを使って信号がどのくらいか確認してみてください。信号強度が3または4バーあれば問題ありません。

McTiViaはイーサネット接続でも可能です。実際に、性能や安定性は無線を使うよりもはるかに良いです。McTiVia 後部のイーサネット接続部分にプラグを差し込んでホームルーターからIP を取得するだけで接続可能になります。

Q： ソフトウェアを起動することができません。
A： 認証キーをタイプするときのタイプミスが原因であることが多いようです。もう一度1文字ずつ文字を確認してください。

古いバージョンのソフトを使うと、いくつかのパソコンでは認証キーの有効性のチェックに失敗することが考えられます。メニューの「更新プログラムの確認」でソフトウェアをアップデートして再び起動してください。最新のバージョンにアップデートしても尚、問題が起こる場合は、カスタマーサービスに連絡をいただければ確認後、認証キーを提供いたします。

Q： McTiVia 使用中にインターネットに接続できますか。
A： はい、以下の2通りで接続が可能です。

a. McTiVia後部のイーサネット接続部分にイーサネットケーブルを差し込みラップトップのWiFiでMcTiViaを接続します。

b. WiFi AP-Clientモードを使って設定します。本マニュアルでも説明がございますのでご参照ください。 ※P17、P29を参照。

FAQ:よくある質問 8

Q： iPadやiPhoneの画面を映すことができますか。

A：現在iPadやiPhoneをスクリーンキャプチャーした画面をMcTiViaに送信するセンダー機能はありませんが、iPhone内の写真や画像は「フォトセンダー（Photo Sender）」アプリで転送できます。また、MacやWindowsの画面をiPadに送信するiPadレシーバーのアプリがあります。iPad をマウス代わりにしてリモートコントロールも可能です。各アプリはApp ストアで無料で手に入れることができます。Android, Windows Mobileも同様にスマートフォン、タブレットPCに対応しています。引き続き新しいアプリの開発も行っていきますので逐次情報をアップデートいたします。

Q： McTiViaは拡張ディスプレイに対応していますか。

A： 現在McTiViaはメインディスプレイ1台にのみミラーリング表示が可能です。引き続き拡張ディスプレイに対応できるよう開発を行っていきます。

PC環境に関して：

Q： McTiViaはWindowsにも対応していますか。

A：はい、McTiViaはWindows VistaとWindows 7に対応しています。

Q： Windows XPには対応していますか。

A： 正式にはWindows VistaとWindows 7に対応しています。しかし、NVidiaまたは ATIグラフィックカードの付いたデュアルコア（Atom プロセッサを除く）のPCでもVAC (virtual Audio Cable)ドライバーのインストールが成功していればサポートが可能です。しかし、インストールが成功するかは保証の適用外ですので、推奨いたしません。

Q：センダーソフトを起動するとPCのCPUがビジー状態になる理由は何ですか。

A：McTiViaではデータ量を減らすのに画面を圧縮してレシーバーに転送する必要があるのでどうしてもCPU に負担がかかります。通常、Windowsエクスペリエンスインデックスにおいて3.5以上のランキングのPCであれば、不可逆圧縮を達成するのに30%のCPUオーバーヘッドが必要となります。

FAQ:よくある質問　8

接続に関して：

Q：McTiViaに接続できません。「ファイアウォールをチェックしてください」というエラーメッセージが出ます。どうしたらいいですか。

A：これは通常コンピューターがMcTiVia と同じネットワークに接続されていないことを意味しています。次の事項を確認してください：

A：画面中央の接続ステータスバーを確認してください。

1- 下の図で、左側のラインが接続されていない場合、PCはネットワークに接続していません。ネットワークの接続状況を確認してください。

a. TV 画面の左下のMcTiVia のIPアドレスを確認してください。ホームネットワークに接続していれば、ホームルーターのIP(Case A)、どのネットワークにも接続していなければ192.168.100.10となります(Case B)。

b. コンピューターのIPを確認してCase Aであればホームネットワークから正確なIPアドレスを取得し、Case BであればMcTiViaからIP（通常192.168.100.10）を取得してください。

2-下の図のように、左側のラインが接続されていて右側のライン接続されていない場合、ネットワーク上にMcTiVia が見当たらないという状況にあります。

a. PCとMcTiViaのIPアドレスが同じサブネット上にあるかを確認してください。（先ほどのIP アドレスとは違います。）

b. チェック項目に問題がなければ、ファイアーウォールプログラムの設定またはアンチウィルスプログラムによりMcTiVia のソフトウェアの起動ができないときがあるので確認してください。

FAQ:よくある質問 8

Q：画面が投影できません。

A：PC画面をTVに投影するにはネットワークの使用が必要となります。通常、転送失敗の主な原因は「ファイアウォール」にあります。 センダーソフトウェアを立ち上げネットワークを使用するときには、アンチウィルスソフトまたはネットワークセキュリティソフトからメッセージが表示されます。メッセージ確認後、これを許可するか、ファイアウォール設定で「規則を追加」を選択してください。

Q：WiFiを使ってPC画面を投影するにはどのような方法がありますか。同時にインターネットにアクセスできますか。

A：以下3つの方法があります：（「2. 始める前に」参照）

- イーサネットケーブルを使って、インターネットルーターまたはイーサネットハブとMcTiViaを接続します。（推奨）
- メインメニューから「WiFi APクライアントモード」を選択し、必要情報を入力・確認後、McTiViaを既存のWiFiアクセスポイントへ接続します。この際、以下の2点を確認ください：
  - 既存のホームWiFi APは2T2R使用の 802.11n をサポートしている必要がある。
  - 性能を出すためには、ホームWiFi AP とMcTiVia 間の信号強度が適度にないといけません。（最低65%）

AP クライアント設定の詳細手順は、「WiFi APクライアント接続の設定」のページを参照ください。

※P17、P29を参照。

FAQ:よくある質問 8

Q：APクライアントモード設定でMcTiViaに新しいIPアドレスが割り振られません。

A： APクライアントモードを正しく機能させるためには正確な設定と良好な信号強度が必要になります。APクライアントモードでMcTiViaがホームルーターと接続できない場合はまず、APクライアントモードのホームAP設定をダブルチェックしてください。設定が正しい場合：

- 無線ホームルーターの信号強度を確認してください。（802.11nルーター推奨）ホームルーターの無線信号が低下していると、McTiVia にIP アドレスが送信されないことがあります。
- ホームルーターがDHCPモードで自動的に他のクライアントにIP アドレスを送信する設定になっているか確認してください。
- ホームルーターが固定IPアドレスだけを割り当てる設定の場合は、ネットワークのIPレンジから固定IPアドレスを使用してデバイスを構成する必要があります。McTiVia のウェブデバイス管理ページを開いて、McTiViaに固定ホームIPアドレスレンジの中の固定IPアドレスを割り当ててください。

映像に関して：

Q： 映像がスムーズではありません。（フレームレートが低い。）

A：

- センダーに関しては：NVidiaまたはATIグラフィックカード搭載のデュアルコアPC（Atomプロセッサを除く）
  30 FPS（1秒あたりのフレーム数）スピードでの画像のエンコードが必要となります。フレームスピードが十分でない場合には：
  - PC画面の解像度を低く設定する。：
    メニュー ⇒ PC画面の解像度 ⇒ 小
  - PotPlayer（V1.5かそれ以上）等の優れたメディアプレイヤーを使用する。
  - 使用していないソフトを中止する。
  - Windowsエクスペリエンスインデックスにおいて3.5以上（4以上推奨）の高速PCを使用する。
- WiFiネットワークに関しては：
  - 802.11n規格のWiFiに変更する。
  - ラップトップをMcTiVia に近づけて使用する。

- WiFi ネットワークアダプタプロパティ設定で「Advanced」タブから「最小電力消費」オプションを外してください。
- 「投影品質」を「ノーマル」に変更する。
- PC画面の解像度を下げる。
- デスクトップ上の書類をフォルダにまとめるなどして少なくする。

Q： 映像は映るのですが、TV 側に水平線が映ります。

A ： Windows PCの性能を十分にサポートするため初期設定でスクリーンキャプチャースピードを増やすためにエアロ・グラス効果が停止します。しかし、Windows メディアプレイヤー等いくつかのビデオプレイヤーはこのモードの起動との互換性の問題があります。これを解決するには：

- Windows VistaまたはWindows 7使用の場合は、Media Centerを使用してください。
- V1.5またはそれ以上のPotPlayer等の優れたメディアプレイヤーを使用してください。
- メインメニューから「高度な画面キャプチャ」を選択してください。フレームレートは落ちる可能性があります。

Q：PC画面が高精細TVに映し出されるのですが、デスクトップの端が切れてタスクバーさえも見えません。

A ：高精細TVはPC のデスクトップ画面を映すのに十分な高解像度がありますが、そのうちのいくつかは映像を大画面で見るためのオーバースキャン機能が作動してしまう可能性があります。この問題を解決するには、以下2つのオプションがあります：

- 高精細TV の「オーバースキャン」設定を解除してください。設定の有無はTVの取扱説明書でご確認ください。
- センダーアプリのメインメニューから「テレビのオフセット補正」機能を使用します。しかしMcTiViaに転送する前にPCのCPUがオリジナルのデスクトップの画像を縮小するため、投影フレームレートが落ちる可能性があります。

FAQ:よくある質問 8

Q： デスクトップ画像の画質が、高精細TVではオリジナルと同じにならない。

A ： 帯域幅要件を減少させるため不可逆圧縮方法を採用しています。それゆえ、投影画像の質がオリジナルよりもわずかに低くなる可能性があります。高画質で見たい場合はメインメニューの「投影品質」を「ベスト」に設定してください。しかし、高いフレームレートを得る十分な帯域幅のある確実なWiFiチャンネルを選択するか、イーサネットケーブルを使用する必要があります。

Q：タスクバーや画面の端の部分が見えません。

Q：TV 側でデスクトップのアイコンをドラッグ操作してもアイコンが動きません。

Q：センターアプリを立ち上げると特にビデオプレイヤーなどのいくつかのアプリが立ち上がらなくなりました。

A ：Windows PCの性能を十分にサポートするため初期設定でスクリーンキャプチャースピードを増やすためにエアロ・グラス効果が停止します。エアロ効果（またはグラフィックアクセラレータ機能）を停止することにより、この機能に関連したいくつかのアプリは立ち上がらなくなります。この問題を解決するには：

- メインメニューから「高度な画面キャプチャ」を選択してください。これにより以下の状況が予測されます：
  - ローカルマウスカーソルが点滅することがあります。
  - 投影スピードが遅くなることがあります。

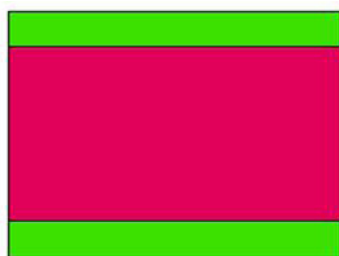
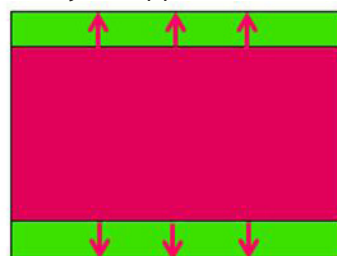
FAQ:よくある質問 8

Q：画面の縦横比がテレビと合っていません。横長になってしまいます。

A： 投影画像がPC 画面と同一でも、PC（4:3または16:9）の異なる解像度の設定で縦横比が異なり画面にフィットさせるためにTV側で縦横比が変更された可能性があります。PCシグナルをどうTV に合わせるかをTV 側で拡大縮小機能、fit-to-screen 機能または縦横比変更機能等のオプションを検索してください。または、PC の解像度をTV画面と同じ縦横比（ほとんどの薄型TVは16:9）に変更してください。例えば、16:9の薄型TVに対しては、PCのオリジナル縦横比を1280 x 720で選択します。

4:3 displayed on 16:9 screen

4:3 stretched to 16:9 screen
(objects appear wider)

16:9 displayed on 4:3 screen

16:9 stretched to 4:3 screen
(objects appear slimmer)

音声に関して：

Q：音声が映像と一致しません。

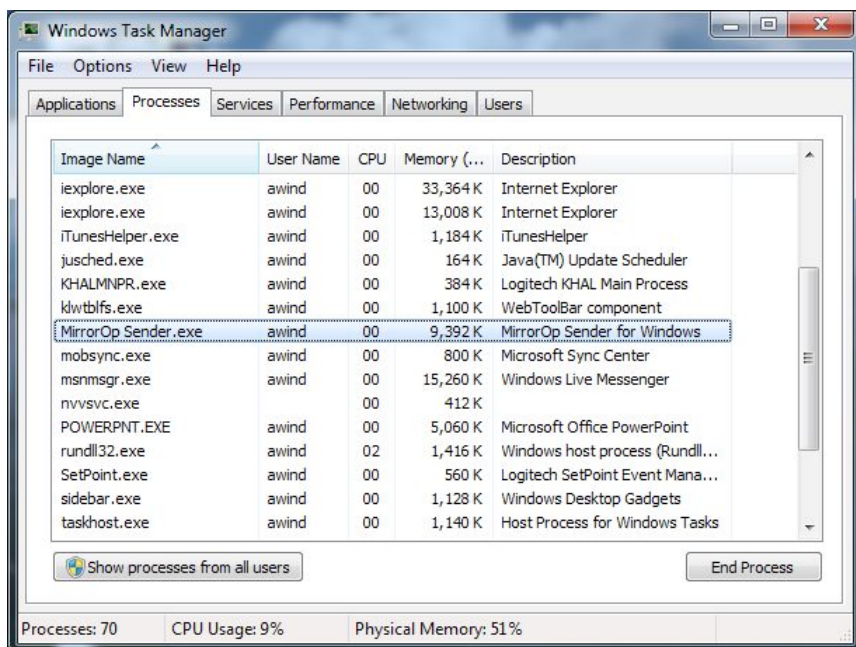
A： 不適当なWiFi帯域幅がほとんどの原因として考えられます。以下の選択肢よりこの問題を解決してください：

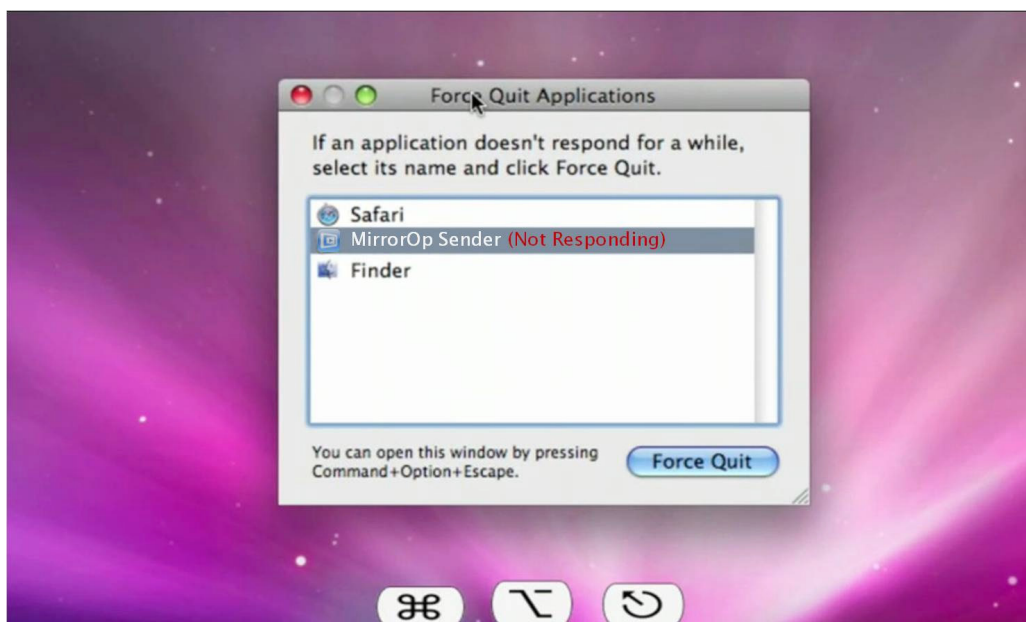
- イーサネット接続を使用する。
- PC画面の解像度を下げる。
- 「投影品質」が「ベスト」であれば「ノーマル」に下げる。
- ラップトップPC をMcTiViaに近づけて投影する。
- 確実なWiFiチャンネルを手動で選択する。

FAQ:よくある質問　8

Q：センダーソフトをインストールまたは使用した後、PC のスピーカーから音が聞こえません。

A： センダーソフトが異常終了した可能性があります。この問題を解決するには：

- **Windowsの場合：**
  - CtrlキーとAltキーとDeleteキーを同時に押し、「タスクマネージャ」を選択します。
  - プロセスのタブでMirrorOpセンダー（MirrorOp Sender.exe）を検索してください。

  - 選択し「プロセスの終了」をクリックします。
- **Macの場合：**
  - commandキーとoptionキーとescキーを同時に押します。
  - 「アプリケーションの強制終了」というポップアップウィンドウから強制終了したいアプリケーションを選択してください。プログラムがクラッシュしていると通常「応答していません」というメッセージが表示されます。

FAQ:よくある質問 8

Q： フルスクリーン動画を見ていると、音声が途切れます。

A： これにはいくつかの理由が考えられます：

- システムがビジー状態の可能性があります。全ての他のプログラムを終了して再試行してください。
- ネットワークのスピードが十分でない可能性があります。WiFi接続スピードを確認するかイーサネット接続をご利用ください。

Q： TV から何も音が聞こえません。

A： 以下3点の理由と解決方法があります：

- 最も一般的な理由としてTVまたはPCのボリューム設定が低すぎるというのが考えられます。遠隔視聴用にPC のボリュームを最大値にするか、TVのリモコンでボリュームを上げてください。
- プレイヤーの音声出力が他の機器に設定されている可能性があります。プレイヤーの音声出力設定を確認してDefault System Audio Deviceを使用してください。
- Audio Deviceが他のソフトによって操作されている可能性があります。投影時にAudio Deviceを切り替えて他のアプリが起動することのないよう確認してください。

FAQ:よくある質問

8

遠隔操作に関して：

Q：リモートコントロールするのにブルートゥース、無線マウス、無線キーボードは使用できますか?

A： 今のところハードウェアにブルートゥース接続の機能を追加する予定はありません。しかし、McTiViaにUSBレシーバーを接続して、無線のマウスやキーボードで操作が可能です。（セットのものをご利用ください。）

Q：センダーPC とレシーバー間で1秒ほど遅れが出るのですが。

A： WiFiネットワークは他のWiFi機器、携帯端末やマイクロ波に妨害される傾向があります。それゆえ1秒のバッファは無線妨害の効果を減らす構造として避けられない状況ではありますが、スムーズな動画が再生されます。しかしながら、TV／レシーバー側から動画以外のアプリを使用したい場合は、次の選択肢があります：

- センダーが「ビデオモード」の場合、McTiViaにUSB接続したマウスやキーボードでPCをコントロールします。「自動入力感知」メカニズムによりマウスを動かしたりキーボードを打つときには1秒から0.1秒間のバッファリング時間を自動的に短縮します。およそ5秒後に　遅延は1秒に戻り、スムーズな動画再生結果となります。
- 「アプリケーションモード」へ切り替えると、ゲーム等の双方向のアプリとしてより適したものとなります。しかし、スムーズな動画再生結果を得るには、イーサネット接続が必要になります。

Q：リモートコントロール操作でどんなUSB デバイスが使用できますか?

A： McTiVia側のUSBポートで標準マウスand/or キーボードをサポートしています。ゲームパッド、ジョイスティック、PC カメラ等のUSB機器はサポートしていません。

ハードウェア仕様

9

ハードウェア仕様

DRAM	128 MB DDR
FLASH	16 MB
無線	IEEE 802.11 b/g/nスタンダード 2T2R, 300Mbps
リアパネル	
アンテナ	外付けダイポールアンテナ2本
電源ジャック	5V DC, 2.5A
USBポート	USBポートType A *1
イーサネット	10/100 Mbps Fast Ethernet RJ45 Port *1 Auto MDI/MDIX
A/V出力	HDMI 1.2
フロントパネル	
LED表示灯	Power LED
電源スイッチ	Power On/Off Button

ハードウェア仕様 9

物理的仕様

寸法 (縦x横x高さ) mm	130mm x 65.3mm x 22mm
重量 (g)	251g

動作条件

温度	1. 動作温度. 0 ℃ to 40 ℃ 2. 保存温度. -40 ℃ to 70 ℃
湿度	1. 動作湿度 10% to 90% 結露無 2. 保存湿度 10% to 95% 結露無

システム推奨条件 10

Macintoshシステム推奨条件

CPUグレード	インテルDual Core 1.4 GHz以上 (PowerPCサポートなし)
グラフィックカード	64MB VRAM以上のnVIDIAまたはATIグラフィックカード
OS	Mac OS X 10.5+
推奨モデル	2009年1月21日発売以降のMacBook MacBook Pro全シリーズ 2010年6月8日発売以降のMacBook Air

Windows PCシステム推奨条件

CPUグレード	Dual Core 1.4 GHz以上 (atomプロセッサを除く)
グラフィックカード	64MB VRAM以上のnVIDIAまたはATIグラフィックカード
OS	Windows Vista, Windows 7

End User License Agreement 使用許諾契約書

11

注：日本語訳はあくまで参考として表示しているものです。英語版と日本語版が相違する場合は、
英語版が優先するものとします。法的には本使用許諾契約は英語原文が適用されます。

READ CAREFULLY BEFORE USING THE EQUIPMENT: This End User License Agreement (the "License Agreement") constitutes a legal agreement between (A) you (a natural or a legal person) and (B) AWIND BV ("AWIND") concerning your use of all software products that have been installed by AWIND or made available for use with your AWIND product ("the AWIND product"), provided that software products are not subject to another, separate license Agreement between yourself and AWIND or its suppliers. Other software has possibly been provided with a license Agreement in the online documentation.
The term "Software Product" means computer software, which may include associated media, printed material, and "online" or electronic documentation. The AWIND product may include alterations or additions to this License Agreement.
この機器を使用する前に以下を詳しく読んでください。このエンドユーザ使用許諾契約(「使用許諾契約」) は (a)お客様 (個人または単一企業)と(b)AWIND社(「AWIND社」)の間の法的契約です。この使用許諾契約は、お使いのAWIND社製品 (「AWIND社製品」) とともに使用することを目的としてインストールされ、使用が可能なすべてのソフトウェア製品の使用に適用されます。ただし、お客様とAWIND社またはAWIND社のサプライヤの間の別の使用許諾契約を締結している場合は除きます。その他のソフトウェアは、オンラインマニュアルに別途使用許諾契約を含む場合があります。「ソフトウェア製品」という用語は、コンピュータソフトウェアを意味し、関連媒体、印刷物および「オンライン」または電子マニュアルを含む場合があります。この使用許諾契約への修正または追加は、AWIND社ソフトウェア製品を伴うことがあります。

RIGHTS TO THE SOFTWARE PRODUCT ONLY APPLY IF YOU AGREE TO ALL THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS LICENSE AGREEMENT. BY INSTALLING, COPYING, DOWNLOADING OR USING THE SOFTWARE PRODUCT IN ANY OTHER WAY, YOU ARE CONFIRMING YOUR ACCEPTANCE AND AGREEING TO BECOME BOUND BY THE TERMS OF THIS LICENCE AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE WITH THESE LICENSE TERMS, YOU MAY ONLY CLAIM THE POSSIBILITY TO RETURN THE ENTIRE, UNUSED PRODUCT (HARDWARE AND SOFTWARE) WITHIN 14 DAYS, IN WHICH CASE YOU WILL RECEIVE A REFUND IN ACCORDANCE WITH THE REFUND POLICY OF THE RELEVANT SUPPLIER.
ソフトウェア製品での権利は、お客様がこの使用許諾契約のすべての条件に同意するということを前提で提供されます。お客様は、ソフトウェア製品をインストール、コピー、ダウンロードまたは使用することによって、この使用許諾契約の条項に拘束されることに同意します。これらのライセンス条項に承諾しない場合、その旨申請をし、14日以内に未使用の全製品 (ハードウェアおよびソフトウェア) を返却することでサプライヤの払い戻し方法に沿い、払い戻しを受けることができる。

End User License Agreement
使用許諾契約書

11

1.LICENSE. Provided that you comply with all terms and conditions in this License Agreement, AWIND grants you the following rights:
使用権許諾。AWIND社は、お客様がこの使用許諾契約のすべての条件を遵守する場合に、お客様に以下の使用権を許諾します。

a.

Usage. You may use the Software product on one or more computers (“Your Computers”) within your private network. You may not separate parts of the Software product for use. You are not entitled to distribute the Software product. You may upload the Software product in the temporary memory (RAM) of your computer so as to use the Software product.
使用。ソフトウェア製品は、1台またはそれ以上のコンピュータ(「ご使用のコンピュータ」)でプライベート・ネットワーク内で使用できます。ソフトウェア製品の部品を分離することはできません。お客様には、ソフトウェア製品を頒布する権利がありません。ソフトウェア製品を使用する目的でご使用のコンピュータの一時メモリ(RAM)にソフトウェア製品をアップロードすることができます。

b.

Storage. You may copy the Software Product to the local memory or to a storage device of the AWIND product.
ストレージ。ソフトウェア製品をローカルメモリーまたはAWIND社製品のストレージデバイスへ複製できます。

c.

Copy. It is allowed to make archival- or backup copies of the Software product, provided that the copy contains all property statements of the original Software product and is only used for backup purposes.
複製。複製が元のソフトウェア製品の財産権に関する表示をすべて含み、かつバックアップの目的でのみ使用される場合、ソフトウェア製品のアーカイブまたはバックアップの複製を作成できます。

d.

All rights reserved. AWIND and its suppliers retain all rights not expressly granted to you in this License Agreement.
無断複写・転載の禁止。AWIND社とAWIND社のサプライヤは、この使用許諾契約でお客様に明確に付与されていないすべての権利を留保します。

e.

Freeware. Notwithstanding the terms and conditions of this License Agreement, for the Software Product, provided this concerns software that is not wholly or partly owned by AWIND or distributed by a third party under a public license ("Freeware"), you have a license in accordance with the terms and conditions of the software license Agreement accompanying the particular Freeware, either in the form of a separate Agreement, a license statement in the shrink packaging of the software or in the form of electronic licensing terms which you have agreed to when downloading. Your use of the Freeware is entirely and exclusively governed by the terms and conditions of the particular license.

フリーウェア。この使用許諾契約の条件にもかかわらず、AWIND社ソフトウェアまたは第三者による公的使用許諾書の下で提供されるソフトウェア(「フリーウェア」)を構成するソフトウェア製品のすべてもしくは一部は、使用権が許諾されます。この使用権は、該当するフリーウェアに付属するソフトウェア使用許諾契約の条件に従って、ダウンロード時に受け入れられる個別の契約、シュリンクパッケージライセンス声明または電子ライセンス条項の形式のいずれかで行われます。お客様のフリーウェアの使用は、該当する使用許諾条件によって完全に制限されます。

f.

Solution for software recovery. Solutions for software recovery delivered with or on behalf of your product AWIND, either in the form of a software solution on the hard disk, a solution to external storage media (e.g. on floppy disk, CD or DVD) this or a similar solution in any other form, may only be used to restore the hard drive of the AWIND product for which the recovery solution had initially been supplied. When software for Microsoft™ operating systems is part of such a recovery solution, the terms and conditions of the Microsoft™ license Agreement apply to the use of this software.

ソフトウェアリカバリに対するソリューション。ハードディスクのソフトウェアソリューション、外付けストレージメディア(フロッピーディスク、CDまたはDVDなど)のソリューションまたは他の形態での同様のソリューションいずれかの形態で、AWIND社製品でソフトウェアリカバリーのソリューションが最初に提供されるリカバリーソリューションとしてAWIND社製品のハードディスクドライブに記憶されるのにのみ使用されます。 Microsoft™ OSのソフトウェアがそのようなリカバリーソリューションの一部であるときに、Microsoft™の許諾契約の条件がこのソフトウェアの使用に適用されます。

2.UPGRADES. To be allowed to use an as upgrade identified Software product, you must have a license for the original Software product, of which AWIND has granted the right to upgrade. After performing the upgrade, you may no longer use the original Software product of which you have derived the right to upgrade.
アップグレード。アップグレードとして識別されるソフトウェア製品を使用するには、お客様は、アップグレードの資格があるものとして AWIND社によって識別された元のソフトウェア製品の使用許諾がなされている必要があります。アップグレード後、アップグレードの権利があった元のソフトウェア製品を使用することはできません。

3. ADDITIONAL SOFTWARE. This License Agreement also applies to updates or supplements for the original Software product, which are supplied by AWIND, unless AWIND submits other terms to the update or supplement. In the event of conflicting terms, the terms of the update or supplement will prevail.
追加のソフトウェア。この 使用許諾契約 は、AWIND社が更新や補足とともに他の条項を規定しない限り、AWIND社が提供した元のソフトウェア製品への更新や補足に適用されます。該当する条項間で矛盾が生じた場合、その他の条項が有効になります。

4. TRANSFER.
譲渡。
a.
Third Party. The initial user of the Software product may once transfer the Software product to another end user.With each transfer, all parts, media, printed documents, this License Agreement and if applicable the Certificate of Authenticity will be transferred. The transfer may not be an indirect transfer, such as a deposit. Prior to the transfer, the end user receiving the transferred product must agree to all terms of the License Agreement. After transfer of the Software product, your license will automatically be terminated.
第三者。ソフトウェア製品の初期のユーザは、一度他のエンドユーザにソフトウェア製品を譲渡できます。それぞれの譲渡で、すべての部品、媒体、印刷物、この使用許諾契約および、必要に応じて実物証明書が含まれている必要があります。譲渡は、 委託販売などの間接譲渡であってはなりません。譲渡の前に、譲渡される製品を受け取るエンドユーザは、すべての使用許諾契約条項に同意する必要があります。ソフトウェア製品の譲渡後、お客様の使用権は自動的に終了されます。

b.

Restrictions. It is not permitted to rent out, lease or lend the Software product, or to submit the Software Product to a commercial timeshare or office use. It is not a permitted to provide a sublicense or to assign or transfer the license of the Software product, other than expressly authorised by this License Agreement.
制限。ソフトウェア製品の貸出、リース、賃貸または商業目的のタイムシェアまたはオフィスでの使用は許可されていません。使用権再許諾の提供、ソフトウェア製品の使用許諾の譲渡も許可されていません。その他、この使用許諾契約によって明確に許可されているもの以外も含みます。

5. INTELLECTUAL PROPERTY. All intellectual property rights related to the Software product and user documentation are property of AWIND and its suppliers and are protected by law. It is not permitted to remove product identification features, copyright statements or property restrictions of the Software product.
知的財産。ソフトウェア製品およびユーザマニュアルにおけるすべての知的所有権は、AWIND社またはAWIND社のサプライヤが所有しており、ソフトウェア製品の製品識別外観、著作権、使用制限を損なうことは許可されていません。

6. LIMITATIONS ON REVERSE ENGINEERING. You may not reverse engineer, decompile or disassemble the Software product, except and only to the extent that such activity is expressly permitted by applicable law notwithstanding this limitation.
リバースエンジニアリングに関する制限。お客様は、ソフトウェア製品のリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。ただし、関係法令でこれらが明確に許可される範囲を除きます。

7. PERIOD OF TIME. This License is effective until terminated or rejected. The License Agreement loses its validity both in situations described elsewhere in this License Agreement and if you fail to comply with any of the terms or conditions in this License Agreement.
期限。この使用許諾契約は終了または解除されるまで有効です。また、この使用許諾契約は、この 使用許諾契約で別途記述された状況が発生したとき、またはお客様がこの使用許諾契約の条件を遵守することができなかった場合、終了されます。

8. T. PRIVACY POLICY. You agree that AWIND and its partners are entitled to collect and use technical information distributed by you in supporting the Software product. AWIND agrees not to disclose this information in a way in which the information can be reduced to your person, except when necessary for offering this support.
個人情報保護方針。お客様は、AWIND社とAWIND社のパートナーがソフトウェア製品のサポートに関連してお客様が提供する技術情報を収集したり、使用することができることに同意します。AWIND社は、このサポートを提供するのに必要な場合を除き、お客様に利害が及ばないようこの情報を開示しないことに同意します。

9. LIMITED WARRANTY. AWIND AND ITS SUPPLIERS, AS FAR AS PERMITTED BY APPLICABLE LAW, GRANT THIS SOFTWARE PRODUCT IN ITS PRESENT FORM WITH ALL ITS DEFECTS AND WITH RESPECT TO THE SOFTWARE PRODUCT, DO NOT ACCEPT ANY WARRANTIES OF ANY KIND OR CONDITION, IMPLIED NOR EXPRESS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES OF CONCERNING PROPERTY RIGHT AND NON-INFRINGEMENT, AND ALL IMPLIED WARRANTIES AND OBLIGATIONS WITH RESPECT TO MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND THE LACK OF COMPUTER VIRUSES. In some jurisdictions, the exclusion of implied warranties or limiting the duration of implied warranties is not permitted, so it is possible that the above limitation of the warranty is not entirely applicable to you.
保証の制限。AWIND社とAWIND社のサプライヤは、適用法において認められる限りにおいて、『あるがまま』の状態でソフトウェアを提供し、ソフトウェアに関し黙示または明示のいずれに関わらず、いかなる保証および条件（財産権、非侵害の保証および商品性、特定目的への適合性およびコンピュータウイルスのなきことの任意の黙示保証・責任を含み、これらに限定されない)も認められません。一部の管轄区域では、黙示の保証の除外または黙示の保証の期間に関する制限が認められない場合があり、上記の制限がそのままお客様に適用されない可能性もあります。

10. LIMITED LIABILITY. Regardless of any damage you may suffer, the overall liability of AWIND and all its suppliers, in accordance with the terms of this License Agreement, remains limited to the amount you have actually separately paid for the Software product. This excludes is all further liability. AWIND AND ITS SUPPLIERS, AS FAR AS PERMITTED BY APPLICABLE LAW, UNDER NO CIRCUMSTANCES ACCEPT ANY LIABILITY FOR UNUSUAL DAMAGE, INCIDENTAL DAMAGE, INDIRECT DAMAGE OR

CONSEQUENTIAL DAMAGE (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LIABILITY FOR LOSS OF PROFITS, LOSS OF CONFIDENTIAL OR OTHER INFORMATION, INTERRUPTION OF COMMERCIAL ACTIVITIES, PERSONAL INJURY, LOSS OF PRIVACY ARISING FROM OR IN CONNECTION WITH THE USE OF THE INABILITY OF USING THE SOFTWARE PRODUCT OR OTHERWISE CONNECTED TO ANY TERM OF THIS LICENSE AGREEMENT) EVEN IF AWIND OR ONE OF ITS SUPPLIERS HAS BEEN NOTIFIED OF THE POSSIBILITY OF THIS DAMAGE AND EVEN IF THE OFFERED SOLUTION DOES NOT ANSWER THE OBJECTIVE. In some jurisdictions the exclusion or limitation of incidental damages or consequential damages is not permitted, so it is possible the above limitation is not applicable to you.
責任の制限。被る可能性のあるすべての損害にもかかわらず、この使用許諾契約の条件に沿いAWIND社とAWIND社のサプライヤの全責任は、お客様がソフトウェア製品に対して個別に実際に支払われた金額をその限度とします。これには追加の責任は全て除外されます。**適用法において認められる限りにおいて、AWIND社またはAWIND社のサプライヤは、ソフトウェア製品の使用、または使用できないことから生じるか、ソフトウェア製品の使用、または使用できないことに関連して生じる、またはこの使用許諾契約の規定に関係して生じる特別損害、付随的損害、間接損害または結果損害(逸失利益、秘密や他の情報の喪失、事業中断、人的障害、プライバシーの損失による損害を含むがこれらに限定されない)に関しては、AWIND社またはAWIND社のサプライヤが該当する損害の可能性を通知されていたとしても、および提供された解決方法がその目的に応えることができないとしても一切の責任を負わないものとします。**一部の管轄区域では、付随的損害または結果損害の免責または制限が認められない場合があり、上記の制限または免責がお客様に適用されない可能性があります。

11. AGE OF LEGAL MAJORITYADULTS AND THE AUTHORITY TO CLOSE AN AGREEMENT. You agree that you are legally an adult in your jurisdiction and, where applicable, that you have been authorised by your employer to close this License Agreement.
法廷成人年齢および契約権限。お客様は、管轄区域における法定成人年齢に達しており、また適用可能な場合、この契約を結ぶことを雇用主によって認可されていることを表明します。

12. APPLICABLE LAW. This License Agreement is only applicable to the Taiwan of R.O.C. law.
関係法令。この使用許諾契約は、台湾の法律にのみ適用される準拠法によります。

13. ENTIRE AGREEMENT. This License Agreement (including all additions and changes to the License Agreement supplied with the AWIND product) constitutes the entire agreement between you and AWIND relating to the Software product and replaces all previously or simultaneously occurring oral or written communications, proposals and representations of facts with respect to the Software product and all other subjects regulated in this License Agreement. If and when the policy terms or the AWIND programmes for support services contradict the terms of this License Agreement, the terms of the License Agreement apply.

完全合意。この使用許諾契約(AWIND社製品に組み込まれている、この使用許諾契約への全ての追加または修正を含む) は、お客様とAWIND社の間のソフトウェア製品に関する完全合意であり、ソフトウェア製品とこの使用許諾契約で制限される他のすべての題目に関するすべての以前または同時の口頭や書面での通信、提案および説明に優先します。サポートサービスのためのAWIND社の方針またはプログラムの条項がこの使用許諾契約の条項と矛盾した場合は、この使用許諾契約の条項が優先するものとします。

保証とアフターサービス

保保証と期間：
本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年間です。
修理・交換の際には、購入日・販売店名の入った保証書が必要となります。

サポートに関するお問い合わせ：
〒182-0002
東京都調布市仙川町1-8-4-202
エー・リンク株式会社
info@alinkcorp.co.jp (サポート担当：小林・鈴木)
質問等はEメールにてお願い致します。
できるだけ早く回答いたしますが、回答まで2・3日かかることがございます。
ご了承くださいませ。